

氏名 大野もとひろ

項目	質問	回答	自由記述欄	
(1) 食料自給力向上と食品表示(種子法、ゲノム編集技術)	①「埼玉主要農産物種子条例」による県事業継続と、種子法の目的を引き継ぐ新法の制定を求めます。	Q) 種子法の目的を引き継ぐ新法の制定の必要性について、見解を教えてください。	A:賛成	廃止前の主要農作物種子法に定められている(米、麦、大豆を対象に、都道府県による種子生産ほ場の指定、生産物審査、原種及び原原種の生産、優良品種の指定等)をそのまま復活させるとともに、種苗生産に関する都道府県の知見を外国企業も含めた民間事業者に提供させる農業競争力強化法の規定を削除する必要があると考えます。
	②ゲノム編集によって作出された作物(飼料を含む)・動物の届出の義務化ならびにゲノム編集を使用したすべての食品(一次産品・加工食品)の原料表示制度の確立を求めます。	Q) ゲノム編集技術によって作出されたすべての食品原料の予防原則にもとづく規制、表示の義務化および表示を担保するための食品のトレーサビリティ流通の確立について、見解を教えてください。	A:賛成	遺伝子組換え食品の表示を厳格化が必要です。
(2) エネルギー政策脱原発・自然エネルギーの推進)	①2030年、2050年にむけたエネルギー基本計画を見直し、自然エネルギーによる電力の脱原発、脱炭素化を実現することを求めます。	Q) 原子力発電や核燃サイクル政策を放棄し、石炭火力の段階的な廃止と自然エネルギーの拡大をすすめていくことについてどのようにお考えでしょうか。	A:賛成	2030年代を目標として、できるだけ早期に原子力に依存しない社会を実現するための現実的なシナリオ作りが必要です。
	②放射能汚染防止法制定及び放射能汚染土の公共工事における不使用を求めます。	Q1) 放射能汚染土の公共工事での使用についてどのようにお考えでしょうか	D: その他(自由記述)	安全性の確保が最優先だが、増え続ける汚染土の保管、管理の課題について検討すべき。

項目	質問	回答	自由記述欄	
(2) エネルギー政策脱原発・自然エネルギーの推進)	②放射能汚染防止法制定及び放射能汚染土の公共工事における不使用を求めます。	Q2)放射能汚染防止法の制定が必要と考えますか。	D:その他(自由記述)	国会及び各政党において十分に議論して欲しい。
	③官民協働による福島第一原発事故被災者広域避難者支援の充実を求めます。	Q3)震災直後から継続的に支援活動を行っている民間団体への支援の強化、および、県担当部局の積極的な関与によって民間との協働による広域避難者支援活動を進めていくことについて、どのようにお考えでしょうか。	A:賛成	3.11という未曾有の大災害を経て、広域避難という生活を余儀なくされた被災者の皆さまにお見舞いを申し上げます。これまでの関係者のご尽力に感謝を申し上げます。この間、得られた知見を今後の防災、減災、災害対応策にしっかりと反映させる必要があります。被災者自身の選択の自由を支援できるよう、関係機関と連携を深めて取組んでいきたいと考えます。
(3) 社会福祉の充実	①貧困・虐待への対策・「社会的養護下にある子」の自立支援に充てる予算を確保し、必要な施策を講じることを求めます。	Q)「貧困・虐待対策、社会的養護下の子どもの自立支援に充てる予算を確保し、必要な施策を講じることを求めます。」という意見についてどうお考えでしょうか？	A:賛成	子供の貧困対策計画を策定し、PDCA サイクルに乗せて進めてまいります。
(4) 非営利協同セクター支援	①NPOや協同組合など非営利協同セクター支援政策を求めます。	Q) 非営利協同セクターを支援する具体的な政策を定めることについて、見解を教えてください。	A:賛成	多様な世代、多様なステークホルダーが参画できるようなプラットフォームを作ることを検討します。
(5) 憲法について	①集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈について反対します。	Q) 安保関連法案により集団的自衛権の行使が容認されるという憲法解釈について、どのようにお考えでしょうか。	B:反対	

項目	質問	回答	自由記述欄
(6) 環境問題について	① 埼玉県指定旧跡「三富開拓地割り遺跡」であり、日本農業遺産としても認定された「三富新田」の循環型農業の推進策と環境保全活動を、活性化してください。	Q) 平地林の公有地化など、地元市町村と県が協力して、三富新田の循環型農業の推進策や環境保全活動を活性化についてどのようにお考えでしょうか。	A:賛成  みどりの基金を活用し、平地林も含めて緑地保全の計画的な実施を検討します。
	② ごみの削減をすすめる2R(リデュース、リユース)施策をすすめてください。	Q) ごみの削減をすすめる2R(リデュース、リユース)施策を優先することについて、どのようにお考えか教えてください。	A:賛成  自治体、広域事務組合と協力し、進めます。
	③ 近年広がっている芳香剤や芳香を謳った柔軟仕上げ剤等により引き起こされる「香害」について普及啓発活動の強化を求めます。	Q) 「香害」の課題について、さらなる普及啓発活動を推進することについて、どうお考えか教えてください。	D:その他(自由記述)  被害の実態やそれを引き起こす原因等について、調査を進め、対策を検討します。

以上